

結びの神通信

(令和6年度 第2号)

令和6年11月

栽培農家の皆様、販売者の皆様には、日頃より「結びの神」の取組について、御理解、御協力をいただいておりますこと、大変感謝いたします。

今回も「結びの神」に関する様々な情報をお伝えしていきますので、引き続き、「結びの神」の生産・販売について、よろしく願いいたします。

■「三重県産米アンバサダー就任式」を開催

三重県とみえの米ブランド化推進会議（事務局：JA全農みえ米穀課）は10月2日、県庁で「三重県産米アンバサダー就任式」を開催し、「結びの神」など三重県産米を使用している県内の飲食・宿泊9事業者を令和6年度のアンバサダーに任命しました。

同取組は、県産米の認知度向上や消費拡大を目的に、観光業界や飲食業界と連携しており、今年で3回目の実施となりました。

就任式では、アンバサダー事業者の代表として四日市市で「おにぎりの桃太郎」を経営する上田耕平代表取締役社長が取組を表明したあと、野呂幸利副知事から代表者に「三重県産米アンバサダー」を証するプレートを手渡しました。

上田社長は『「結びの神」は冷めても香り高く、味わい深い。その点に惚れ込み、これまでもおにぎりに『「結びの神」』を使用してきた。アンバサダー就任後もより一層、県産米の提供やPRに力を入れ、多くの方に食べてもらえるよう盛り上げていきたい』と話しました。

アンバサダー事業者は就任後、それぞれの事業活動で県産米のPRに積極的に取り組みます。

三重県産米アンバサダーに就任した事業者は次の通り。

▽すし道場（桑名市）▽おにぎりの桃太郎（四日市市）▽磨洞温泉涼風荘（津市）▽秋六（津市）▽新竹商店（駅弁のあら竹）（松阪市）▽旨い肴と天ぷらTAKA（松阪市）▽新・懐石やませ（松阪市）▽笠庵賛否両論VISION店（多気郡）▽食事処おふくろ（尾鷲市）





■食農イベント「食べて見て学ぼうみえの米」を開催

みえの米ブランド化推進会議（事務局：JA全農みえ米穀課）は、9月28日に津市のイオンモール津南、10月12日に東京・日本橋の三重テラスでイベント「食べて見て学ぼうみえの米」を開催し、両日併せて約450人の来場がありました。

三重のブランド米「結びの神」と三重県産コシヒカリの新米を食べ比べてもらったほか、お米に関するパネル展示を見たり、クイズに参加したりしていただきました。

パネル展示やクイズでは、田んぼの役割や米づくり、結びの神やコシヒカリの特徴などを紹介。参加者は、食べ比べの新米をじっくり味わいながら、クイズで出題された各品種の特徴などを確かめていました。

<イオンモール津南>



<三重テラス>



■日本酒イベントで「結びの神」を使用した握り寿司を提供

9月23日にホテルグリーンパーク津で開催されたイベント「旨しSAKE MIE 2024」にて三重のブランド米「結びの神」と三重県産「伊勢マグロ」を使用した握り寿司をおつまみとして提供しました。

イベントは県内の蔵元が造る日本酒に親しんでもらおうと三重県酒造組合が毎年開いているもので、県内24の酒蔵が出展し、県内外から参加した約600人へ様々な地酒が振る舞われました。



■家電製品正規取扱店に向けた商談会で「結びの神」をPR

10月17日に名古屋市千種区の吹上ホールで開催された「2024年秋パナソニックパートナーズ商談会」で三重のブランド米「結びの神」をPRしました。

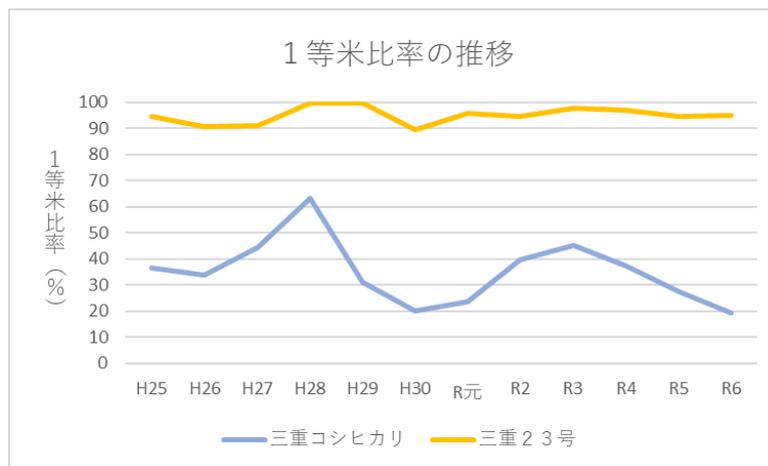
商談会には、東海地区のパナソニック専門店や家電量販店の関係者らが参加。おいしいお米を炊くために欠かせない炊飯器をとおして「結びの神」を知ってもらおうと、お米の魅力や保管方法、無洗米の特徴を説明したほか、「結びの神」の試食を実施しました。



■令和6年産「三重23号」の1等米比率は90%超え

近年、夏季の高温の影響により三重県産「コシヒカリ」の1等米比率が低い水準にある中、令和6年の夏も厳しい猛暑が続きましたが、令和6年産の「三重23号」の1等米比率は94.9%と高くなりました（令和6年9月30日現在（令和6年10月29日公表））。

	令和4年産	令和5年産	令和6年産 (R6.9.30現在)
三重コシヒカリ	37.3	27.7	19.4
三重23号	96.9	94.8	94.9



■令和7年産「結びの神」生産者募集

令和7年産の生産者募集を11月から12月25日まで実施しています。

更なる知名度向上、ブランド力向上に向け、生産者の皆様のより一層の取組拡大に御協力をお願いいたします。

なお、三重県のブランド米「結びの神」に関すること、令和7年産「結びの神」生産者の募集については、以下の県ホームページにも掲載しております。

<https://www.pref.mie.lg.jp/nousan/hp/86181045932.htm>

(編) 三重県農林水産部農産園芸課水田農業振興班 TEL: 059-224-2547